

令和8年度 港区政策評価シート

1 政策名・所管部門				
政策No	2	政策名	世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備する	
所管部	街づくり支援部		関係部	街づくり事業担当
2 政策のめざす方向性				
道路、歩道、橋りょう等の整備や電線類地中化を推進し、バリアフリーに配慮した安全で快適な歩行空間や円滑な交通の確保、緑のネットワークや良好な景観の形成、防災機能の向上を図ります。区民等の憩いや交流を生み、緑化や防災の拠点であるとともに、にぎわい空間のある公園、児童遊園等の整備を推進します。また、やすらぎとてなしの公衆トイレづくりをめざし、公衆トイレや公園トイレを誰もが安心して気持ち良く利用できる空間へと整備します。さらに、市街地再開発事業等の諸制度を活用し、誰もが安全で快適に利用でき、多くの外国人が住み、大使館や国際的な企業が集積する港区の地域特性に配慮した、世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備します。				
SDGsとの関係				
3 成果指標【政策について満足している区民の割合】				
指標の推移		計画目標値	達成度 ※	※評価区分 A：達成（達成度が100%以上） B：相当程度達成（達成度が70%以上100%未満） C：未達成（達成度が70%未満）
現状値	実績			
令和2年度	令和7年度	令和8年度		
37.1%	54.2%	58.7%	B	
これまでの取組と成果	工事費の高騰等による契約不調が原因で、全体工事の遅延が発生しています。週休二日制、環境改善費（熱中症対策）の導入などにより、不調対策を図り、計画的な事業推進を図っています。			
課題と今後の方向性 ※未達成の場合は原因分析を含む	- 電線類の地中化は、占用企業者の支障移設工事、本体工事、引込連系管等、複数の事業者が工事することから、十分な企業調整が必要となります。 - 橋りょう架替え等は、工事費の高騰などの原因による契約不調、工事が遅延しました。			
4 施策の取組状況【施策評価結果】（詳細は別紙「施策評価シート」）				
No	施策名	成果指標	施策評価	
①	安全で安心に移動できる道路の整備	区道における電線類地中化率	B	
		橋りょうの架替え及び改良（耐震補強）工事の整備率		
②	都心機能を支え、人にやさしくにぎわいのある公園の整備	利用者アンケートによる公園等の整備前後の満足度	A	
③	安全で快適に利用できる公共施設の整備	バリアフリートイレの整備率	A	
		大規模開発等により整備された緑地の箇所数		
④	市街地再開発事業等諸制度の活用と支援	密集した老朽建築物が更新され、防災機能や安全性が向上した面積	B	

5 予算額・決算額・執行率（単位：千円）			
年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算額	16,432,184	18,026,157	23,336,745
流用・補正	△3,039,481	△4,765,486	-
決算額	12,435,595	12,635,415	-
執行率	93.31%	95.28%	-
6 政策を取り巻く社会経済情勢等			
計画期間中の社会経済状況等の変化 ・社会経済状況、人口動向、財政状況、国や東京都等の動向など	・電線類の地中化は、ソフト地中化による、工法の検討や、企業者と十分に調整しながら、推進します。 ・工事費の高騰などの原因による契約不調で、工事の遅延が見受けられます。		
区民ニーズ等 ・区民意識調査 ・区民から寄せられた意見 など	・震災等による電柱の倒壊により、避難・救助活動に支障をきたすことがあり、緊急輸送道路など、早期の地中化が求められています。 ・全ての人が利用できるインクルーシブな公園の整備が求められています。		
7 所管課による評価【一次評価】			
政策の達成状況	・電線類の地中化は、芝公園二丁目（325m）を残し、概ね目標を達成できました。 ・橋りょうの架替えについては、五之橋の完成は令和8年度から令和9年度になりました。 ・公園等の整備は、区民の意見を反映した満足度の高いにぎわいある公園を整備しています。おもてなしトイレの整備も概ね順調に進んでいます。		
達成状況の要因 ・施策の有効性が高かった点 ・施策の有効性が低かった点 ・外部要因の影響を受けた点 など	・電線類の地中化は、占用企業者の支障移設工事、本体工事、引込連系管等複数の事業者が工事することから、十分な企業調整が必要となります。 ・橋りょう架替え等は、工事費の高騰などの原因による契約不調により、工事が遅延しました。 ・計画段階から区民参画の手法を取り入れることで、満足度の高い整備につなげています。		
課題と今後の方向性	・電線類の地中化は、変圧器を柱状に設置するソフト地中化による検討や、企業者と十分に調整しながら推進します。 ・工事不調については、週休二日制、環境改善費（熱中症対策）の導入など、不調対策を進め事業を推進します。 ・「進めよう!おもてなし公衆トイレ」整備方針に基づき、公衆トイレや公園トイレを計画的に整備します。		
8 港区行政評価委員会による評価【二次評価】			
評価	B：政策目的を相当程度達成		
政策の達成度	・成果指標「区道における電線類地中化率」は目標値に達していませんが、芝公園二丁目の工事1件が完了すれば達成することに留意が必要です。 ・成果指標「バリアフリースペースの整備率」は、区の事情で施工が延期になっているわけではないことに留意する必要があります。 →以上を踏まえ、評価は「B」とします。		
MINATOビジョン策定に向けた今後の政策の方向性 ・重点的に取り組むべき施策 など	・成果指標「区道における電線類地中化率」は、設置可能数を分母として進捗率を示す等、区民が分かる指標に改善すべきです。 ・成果指標「区道における電線類地中化率」の目標値は、整備時のリスクや事業者の働き方改革の影響も考慮して設定する必要があります。 ・成果指標「バリアフリースペースの整備率」は、整備が度々延期されているため、成果指標として適当か、再考が必要です。		

施策評価シート

政策No	2	政策名	世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備する
施策No	①	施策名	安全で安心に移動できる道路の整備
目標・期待する成果	都市防災機能の強化や安全・安心で快適な歩行空間の創出などを図るため、電線類地中化を推進するとともに、緑のネットワークの整備やバリアフリーに配慮した、誰もが安全で安心に移動できる道路の整備を推進します。 安全で円滑な道路交通を確保するとともに、災害時の避難路を確保するため、橋りよりの架替え工事や耐震補強工事を計画的に推進します。		
SDGsのゴールとの関係	 		
施策担当課	土木課		関係課 地域交通課

1 成果指標の達成度

成果指標①		指標の推移					計画目標値
		当初	中間	実績値（令和８年度は見込み）			
		令和２年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	
区道における電線類地中化率		23.0%	23.1%	23.3%	23.6%	23.6%	23.7%
	達成度	当該年度を取組と成果			課題と今後の方向性 (未達成の場合は原因分析を含む)		
令和６年度	a	予定どおり、赤坂六丁目（100m）及び元赤坂一丁目（356m）は、工事が完了しました。 六本木七丁目（467m）は、工事中です。			六本木七丁目については、地元調整・支障移設に時間を要したため、完了が1年遅れますが、計画目標は到達する予定です。		
令和７年度	a	予定どおり、六本木二丁目（244m）及び六本木七丁目（467m）は、工事が完了しました。			電線共同溝工事は、占用企業者の支障移設、本体工事、引込連系管等、複数の事業者が工事を行うことから、一つの遅れにより、全体に大きな影響を与えます。十分に企業調整し、地中化を推進します。		
令和８年度	b	芝公園二丁目は、電気・通信事業者の引込連系管工事の増加、工程精査等で工事が延伸し、令和10年度完了予定となります。 高輪一丁目は、地上機器等の設置位置など物理的に困難な部分があり、更なる検討が必要であることから、工事着手は令和９年度以降とします。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）

c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

成果指標②		指標の推移					計画目標値
		当初	中間	実績値（令和８年度は見込み）			
		令和２年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	
橋りょうの架替え及び改良（耐震補強）工事の整備率		77.4%	77.4%	80.6%	80.6%	83.9%	87.1%
	達成度	当該年度を取組と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和６年度	a	新芝浦橋は、予定どおり工事が完了しました。また、小山橋、五之橋（下部工）及び芝浦橋は、予定どおり着手し、工事中です。			引き続き、目標達成に向けて取り組みます。		
令和７年度	b	小山橋、五之橋（上部工）及び芝浦橋は、予定どおり工事中です。			五之橋は、工期が遅れていますが、道路交通を早期に開放するなど、引き続き、目標達成に向けて取り組みます。		
令和８年度	c	芝浦橋は、予定どおり完了予定ですが、五之橋（護岸）は工事不調により、令和８年度に契約し、令和９年度に完了となる見込みです。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

2 施策評価

評価	B：計画目標を相当程度達成できる
施策の達成状況	- 電線類の地中化は、芝公園二丁目（325m）を残し、概ね目標を達成できました。 - 橋りょうの架替えは、五之橋の完成は令和8年度から令和9年度になりました。
達成状況の要因 ・取組の有効性が高かった点 ・取組の有効性が低かった点 ・外部要因の影響を受けた点 など	- 電線類の地中化は、占用企業者の支障移設工事、本体工事、引込連系管等、複数の事業者が工事することから、十分な企業調整が必要となります。 - 橋りょう架替え等は、工事費の高騰などの原因による工事不調で、工事が遅延しました。
MINATOビジョン策定に向けた課題と今後の方向性	- 電線類の地中化は、ソフト地中化による、検討や占用企業者と十分に調整し、推進します。 - 工事不調は、週休二日制、環境改善費（熱中症対策）の導入など、不調対策を進め、事業を推進します。

A：計画目標を達成できる（成果指標（平均）の達成度100%以上）
B：計画目標を相当程度達成できる（成果指標（平均）の達成度70%以上100%未満）
C：計画目標を達成できない（成果指標（平均）の達成度70%未満）

施策評価シート

政策No	2	政策名	世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備する
施策No	②	施策名	都心機能を支え、人にやさしくにぎわいのある公園の整備
目標・期待する成果	公園や児童遊園等の整備により、港区固有の自然や歴史を保全しつつ、個性ある都市景観の創造に資するとともに、都市環境負荷の軽減や防災性の向上につなげます。また、港区に暮らす人、働く人にとって、やすらげる場所となるとともに、レクリエーション利用を通じて人々が集う場となり、にぎわいのある空間となるよう公園整備を進めます。さらに、障害の有無などにかかわらず、子どもたちが安全に楽しく遊べるインクルーシブな遊び場の導入を検討し、整備を進めていきます。		
SDGsのゴールとの関係	      		
施策担当課	土木課		関係課 各総合支所まちづくり課

1 成果指標の達成度

成果指標①		指標の推移					計画目標値
		当初	中間	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
利用者アンケートによる公園等の整備前後の満足度		80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
	達成度	当該年度の取組と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和6年度	-	利用者アンケートは、開園後、半年以上経過してから実施しているため、令和6年度は調査対象はありませんでした。			区民の意見を反映した整備を進めるため、来年度から設計する高輪公園ではワークショップを開催して、満足度の高い公園を目指します。		
令和7年度	a	六本木三丁目児童遊園、新浜公園について利用者に満足度調査を実施し、「満足」「やや満足」の合計値で示す満足度は95%、97.8%となりました。			今後もワークショップを開催して、区民の意見を反映した整備を進め、高い満足度につなげます。		
令和8年度	-	開園後の調査の予定はありませんが、今年度に予定している芝五丁目児童遊園や西麻布二丁目児童遊園の整備を進め、公園の満足度を高めます。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

成果指標②		指標の推移					計画目標値
		当初	中間	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	達成度	当該年度を取組と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和6年度							
令和7年度							
令和8年度							

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

2 施策評価

評価	A：計画目標を達成できる
施策の達成状況	・利用者アンケートによる満足度調査は、「満足」「やや満足」の合計値が常に80%以上で、満足度は高い結果となり、目標を達成できます。
達成状況の要因 ・取組の有効性が高かった点 ・取組の有効性が低かった点 ・外部要因の影響を受けた点 など	・公園等の整備は、計画段階からワークショップ等の区民参画の手法を取り入れ、区民意見を反映した整備が満足度につながりました。
MINATOビジョン 策定に向けた課題と 今後の方向性	・公園等をより楽しく、まちのにぎわいを生み出す拠点とするため、整備段階から区民協働を進め、公園の管理、運営、活用においても多様な主体の参画を求めながら、人々が集い、交流する場となる魅力ある公園づくりを広げます。

A：計画目標を達成できる（成果指標（平均）の達成度100%以上）
B：計画目標を相当程度達成できる（成果指標（平均）の達成度70%以上100%未満）
C：計画目標を達成できない（成果指標（平均）の達成度70%未満）

施策評価シート

政策No	2	政策名	世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備する
施策No	③	施策名	安全で快適に利用できる公共施設の整備
目標・期待する成果	子どもから大人まで誰もが安全で快適に利用できる空間とするため、バリアフリーやユニバーサルデザインの考え方を踏まえた施設整備を進めます。また、緑の量を増やし、潤いある生活環境をつくるため、小広場（緑地）の整備を進めます。		
SDGsのゴールとの関係	   		
施策担当課	土木課		関係課 土木管理課、再開発担当

1 成果指標の達成度

成果指標①		指標の推移					計画目標値
		当初	中間	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
バリアフリースイールの整備率		72.4%	73.5%	74.7%	75.8%	77.0%	78.1%
	達成度	当該年度を取組と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和6年度	b	令和8年度までに整備を予定している4か所のうち、六本木三丁目公衆便所を整備しました。 新芝橋際公衆便所は、入札不調により、整備できませんでした。			令和5年4月に策定した「進めよう！おもてなし公衆トイレ」整備方針に基づき、0TEC0の整備を進めます。 工事発注できなかった新芝橋際公衆便所は、次年度に発注します。		
令和7年度	b	芝新堀町児童遊園トイレを整備しました。 新芝橋際公衆便所は、周辺開発による歩行者増の影響で施工が困難であるため、整備を延期しました。			令和8年度に予定している整備を実施できるよう発注時期等を調整します。		
令和8年度	b	西麻布二丁目児童遊園トイレを整備します。 新芝橋際公衆便所は、整備を延期します。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

成果指標②		指標の推移					計画目標値
		当初	中間	実績値（令和８年度は見込み）			
		令和２年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	
大規模開発等により整備された緑地の箇所数		25か所	28か所	30か所	31か所	31か所	29か所
	達成度	当該年度の実績と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和６年度	a	開発等に伴い麻布台一丁目緑地、元麻布三丁目第二緑地、浜松町二丁目緑地の３か所を開設しました。			引き続き、開発事業者により緑地の整備を誘導します。		
令和７年度	a	開発等に伴い南青山三丁目第二緑地の1か所を開設しました。			引き続き、開発事業者により緑地の整備を誘導します。		
令和８年度	a	緑地の開設予定はありません。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

2 施策評価

評価	A：計画目標を達成できる
施策の達成状況	・バリアフリートイレについては、工事延期となった1か所を除き、予定どおり整備でき、概ね目標を達成できました。 ・緑地については、開発等によって整備され、計画目標値を上回り、目標を達成できました。
達成状況の要因 ・取組の有効性が高かった点 ・取組の有効性が低かった点 ・外部要因の影響を受けた点 など	・バリアフリートイレについては、建築場所が限られるため、施工条件が整わない場合は整備ができない場合があります。 ・大規模開発の機会を捉え、緑地の整備を開発事業者により誘導しました。
MINATOビジョン策定に向けた課題と今後の方向性	・誰もが安全で快適に利用できる公共施設の整備を進めます。 ・民間都市開発と連携したまちづくりの中で緑地等を創出し、潤いある生活環境をつくりだします。

A：計画目標を達成できる（成果指標（平均）の達成度100%以上）
B：計画目標を相当程度達成できる（成果指標（平均）の達成度70%以上100%未満）
C：計画目標を達成できない（成果指標（平均）の達成度70%未満）

施策評価シート

政策No	2	政策名	世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備する
施策No	④	施策名	市街地再開発事業等諸制度の活用と支援
目標・期待する成果	市街地再開発事業等の都市開発諸制度や土地区画整理事業により、道路、公園などの公共施設や交通基盤を整備・拡充するとともに、地域特性を生かした親水空間などの整備や、社会情勢を見据えた安全・安心で快適な質の高い都市機能を導入することで、職住環境や利便性、防災機能の向上、環境負荷の軽減等を図り、誰もが安心、快適に住み続けられるまちづくりを推進します。		
SDGsのゴールとの関係	  		
施策担当課	再開発担当		関係課 街づくり推進担当

1 成果指標の達成度

成果指標①		指標の推移					計画目標値
		当初	中間	実績値（令和８年度は見込み）			
		令和２年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	
密集した老朽建築物が更新され、防災機能や安全性が向上した面積		73.6ha	107.9ha	113.0ha	121.1ha	128.1ha	138.5ha
	達成度	当該年度の実績と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和６年度	b	虎ノ門二丁目地区、虎ノ門一・二丁目地区が工事完了しました。虎ノ門・麻布台地区の完了年度が令和７年度に変更されました。			事業の深度化や工事の施工調整により、事業完了年度が変更された地区が１件あります。 引き続き、市街地再開発事業、土地区画整理事業について事業者等と調整を図り、事業を実施します。		
令和７年度	b	虎ノ門・麻布台地区が工事完了しました。三田三・四丁目地区の完了年度が令和８年度に変更されました。			事業の深度化や工事の施工調整により、事業完了年度が変更された地区が１件あります。 引き続き、市街地再開発事業、土地区画整理事業について事業者等と調整を図り、事業を実施します。		
令和８年度	b	工事の早期完了に向け、事業者等と調整を図ります。					

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

成果指標②		指標の推移					計画目標値
		当初	中間	実績値（令和8年度は見込み）			
		令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	達成度	当該年度取組と成果			課題と今後の方向性 （未達成の場合は原因分析を含む）		
令和6年度							
令和7年度							
令和8年度							

a：計画目標値を達成できる（達成度100%以上） b：計画目標値を相当程度達成できる（達成度70%以上100%未満）
c：計画目標値を達成できない（達成度70%未満）

2 施策評価

評価	B：計画目標を相当程度達成できる
施策の達成状況	- 市街地再開発事業等諸制度を活用した事業の実施により、多様な都市機能の整備や防災機能の強化を図り、誰もが安心、快適に住み続けられるまちづくりを推進しました。 - 施策の評価は、計画目標値を8割以上達成する見込みのためBとしました。
達成状況の要因 ・取組の有効性が高かった点 ・取組の有効性が低かった点 ・外部要因の影響を受けた点 など	事業者との施工調整や事業の進捗管理を徹底したことで、計画目標値を相当程度達成することができました。
MINATOビジョン策定に向けた課題と今後の方向性	- 区のまちづくりの目標に併せた計画的な誘導で地域の課題解決を図るとともに、地域連携による魅力や価値の向上を推進します。 - 市街地再開発事業の事後評価制度を活用し、新たな市街地再開発事業の計画を支援します。

A：計画目標を達成できる（成果指標（平均）の達成度100%以上）
B：計画目標を相当程度達成できる（成果指標（平均）の達成度70%以上100%未満）
C：計画目標を達成できない（成果指標（平均）の達成度70%未満）